

## 豚熱ワクチン接種が始まりました

2018年9月に国内で26年ぶりに発生し、本州・沖縄で拡大した豚熱が、2023年8月30日、ついに九州で発生しました。これにより九州全域がワクチン接種推奨地域となり、熊本県では9月27日からワクチン接種を開始しています。

○ 県内で飼養されているすべての豚・いのししが対象です。

家畜防疫員(家畜保健衛生所職員)による接種は、県内の北部から順に進めています。並行して、民間獣医師や養豚場の飼養衛生管理者も接種者となれるよう、登録や認定の手続きを進めています。養豚場の豚だけでなく、飼養されているいのししやペットのミニブタ等も接種対象となるため、ご注意ください。



○ 熊本県が大臣指定地域に指定されました。

9月22日、豚及びいのししに係る家畜伝染病の発生リスクが高まっているとして、熊本県を含む九州全県が大臣指定地域に追加されました。これにより、飼養衛生管理基準に追加措置が加わっています。対象項目を再確認しましょう。

豚舎ごとの  
専用衣服の着用



豚舎に持ち込む  
一輪車等の消毒

洗浄・消毒済みのケージ等  
を使用した家畜の移動



# 鳥インフルエンザのシーズンに入ります

令和5(2023)年10月4日、北海道美唄市で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)1羽がA型インフルエンザウイルス簡易検査で陽性反応を示しました。昨シーズンは9月末に野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され始め、家きん飼養農場では10月から翌年5月までに計84事例(約1,771万羽)が殺処分されました。

これから農場へのウイルス侵入リスクが高まる時期に入ります。今一度飼養衛生管理基準を再確認し、ウイルス侵入防止対策をしっかりと整えておきましょう。



本病の予防には家きん舎への人や車両、野鳥を含む野生動物を介したウイルスの侵入防止対策が重要です！

## 近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)	H5N1	台湾	家きん(3件)	9月
アフリカ豚熱		韓国	豚 野生いのしし(51件)	令和5年9月25日 9月

令和5年(2023年)10月2日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

